子ども・子育て特集号

食でつなごう 地域と子ども

【発行】草加市子ども未来部子育て支援課
〒340-8550
草加市高砂一丁目１番１号
☎922-3492　FAX922-3274

地域における子どもの居場所

近年、「子ども食堂」や「無料学習塾」、「プレーパーク」など、地域の方々が主体となって運営されている「子どもの居場所づくり」活動が全国的に広がっています。埼玉県内にはおよそ**380か所**の子どもの居場所がありますが（令和２年２月現在　こども応援ネットワーク埼玉より）、埼玉県では各小学校区に１つの割合である800か所が目標とされています。

食での支援「子ども食堂」

子どもの居場所の中でも、特に「子ども食堂」の活動が大きな広がりを見せています。子ども食堂は、無料または低価格で、子どもやその家庭に食事を提供する地域コミュニティです。子ども食堂は、家でひとりで食事をしている子どもや、経済的な理由から十分な食事を摂れない子どもを減らすことを目的としています。しかし最近では、そういった子どもだけでなく、地域の全ての子どもから高齢の方までを対象にしている食堂が多く、**地域と子どもやその家庭をつなげること**も大きな目的となっています。

草加市内の子ども食堂

現在（令和２年11月時点）、市内の子ども食堂は全部で**４か所**あります。このような団体の活動により、地域と子どもや、またその家庭とのつながりが生まれていきます。

名称	運営団体/ご連絡先など	開催場所	開催日程（原則）	料金
草加松原こども食堂	ジョイフル ファミリー ✉somakodomo@gmail.com	リバーサイドカフェ	毎月第２土曜日12時から14時まで 毎月第４木曜日17時半から19時まで	子ども：100円 大　人：300円
こども未来食堂マイカ	こども応援団マイカ ☎080-9806-9694(浜薗)	瀬崎コミュニティセンター	毎月第３月曜日16時から19時まで	子ども：無料 大　人：300円
草加あおはる食堂	草加あおはる食堂 実行委員会 ※LINEからのお申込み及びお問合せとなります→	川柳文化センター	毎月第４土曜日16時から19時頃まで ※会場の都合により変更になる場合があります。	子ども：100円 大　人：300円
子ども食堂「結び」	公益社団法人草加市シルバー人材センター ☎048-928-9211(坂本)	中央公民館	毎月１回 時間や曜日については不定期	子ども：無料 大　人：400円

※新型コロナウイルスの状況により、食事の提供方法や開催日程等が変更になる場合があります。

こども応援ネットワークPine

団体同士がつながるために、草加市内には「こども応援ネットワークPine」という、「子どもの居場所」を運営する団体のネットワークがあります！

「こども応援ネットワークPine」は2019年４月に設立され、現在（令和２年11月時点）では、草加市内の子ども食堂や無料学習塾などを運営している11団体のネットワークとなっています。地域の子どもや子育て家庭を応援するために、団体同士がつながり、協力することで子どもへの支援を継続することを目的とし、子どもの支援に関する講演会や、子どもの居場所の紹介、子どもの居場所立ち上げに関する後方支援を行っています。その他には、受けたご相談やいただいたご寄付について、ネットワークを利用して必要な団体へつなぐことができます。子どもの居場所活動に興味のある方や、支援をしたい方などは、☎080-9806-9694（浜薗）へご連絡を！

子ども食堂を始めるための　5STEP

※子ども食堂を始めるにあたり、さまざまな方法がありますが、ここではそのうちの一例についてご紹介いたします。

STEP 1　なぜ始めたいのか？

子ども食堂を始めたいと思ったきっかけ

「孤食の子どもを減らしたい」「地域のつながりの場を設けたい」など、「なぜ始めたいのか？」によって子ども食堂のコンセプトも様々です。コンセプトが決まったら、それを目指して計画を立てていきましょう。

子ども食堂への見学・ボランティア体験

子ども食堂の活動を実際に目にすることで、実際の運営のイメージがしやすくなります。見学だけでなく、実際にボランティアとしてお手伝いに参加させてもらうのも良いかもしれません。

STEP2　どう運営していくか？

いつ、どこで、誰に、いくらで、どのように

子ども食堂の具体的な運営について考えてみましょう。わからないことや悩んだりしたときは、お気軽にこども応援ネットワークPineにご相談ください。

いつ　開催頻度や時間帯を検討する

・草加市内の子ども食堂は、「毎月第○○曜日」のように、月に１回開催している場所が多いです。
・草加市内の子ども食堂は夜ご飯の時間帯での開催が多いです。

どこで　空きスペースや貸しスペースはないか

・事業所や飲食店など、食堂用のスペースをご提供いただけるところがないか声をかけてみましょう。
・市内の公共施設に空きがあればご利用いただける場合があります。（※要相談）

誰に　対象者はある程度決めておきましょう

・（例）○○地区、○○小学校に通う子ども、誰でもOK　など

いくらで　運営資金はどのくらいか

・運営費をまかなうために必要なお金がどれくらいなのか、簡単な収支表を作成してみましょう。
・いくらで食事を提供するのかについても検討しておきましょう。

どのように　保健所への確認や保険の加入

・実際に子ども食堂を運営していくための知識が必要です。食品の管理はどのようにするのか、食中毒を発生させないようにするにはどうすればいいのか、保健所に確認してみましょう。
・実際に事故や食中毒が起こってしまった際に保険に加入していれば、不測の事態に備えられます。

さまざまな保険制度がありますが、「市民活動災害補償制度」という草加市独自の保険制度もあります。
詳しくは、子育て支援課または草加市市民活動センターまで！

STEP3 何が必要か？

ヒト、モノ、お金

子ども食堂を運営していく上で、必要になってくる３点です。

①一緒に運営していく仲間　②当日お手伝いいただけるボランティアさん

☑ 知り合いの方やご友人にも声をかけてみましょう。

①食材 ☑ ご協力をいただけないか、地元のお店やフードバンク等へ相談をしてみましょう。

②食器などの備品 ☑ 食器については、“こども未来食堂マイカ”の備品があり、市内の子ども食堂への貸し出しも行っています。こども応援ネットワークPineへご相談してみましょう。その他には紙皿や割箸などの使い捨てのものが考えられます。

①こども食堂応援基金 ☑ 埼玉県社会福祉協議会の事業

②草加市ふるさとまちづくり応援基金 ☑ 草加市市民活動センターの事業

③民間企業の助成金 ☑ インターネット及び草加市市民活動センター等での情報収集

④団体で寄付金を募る

※なお、①～③のような助成金については、申請時期がそれぞれ決まっておりますので、事前にお調べいただくか、それぞれお問合せをしていただきますようお願いいたします。

STEP4 活動の周知方法は？

ホームページや SNS

・団体のホームページやFacebook等があれば、情報を発信していきましょう。

・「子育て応援隊※」に登録すれば、草加市の子育て情報サイト「ぼっくるん」において、団体の情報を発信することができます。

☑ 気になる方は「そうか子育て応援情報サイトぼっくるん」にぜひアクセスしてください！

ぼっくるん

※子どもや子育てを支援・応援している方と市民をつなぐネットワーク作りのため、子育て支援センターが行っている取組みです。

チ　ラ　シ

チラシを作成して市内の公共施設に掲示をしたり（※依頼が必要な場合があります）、地元のお店に相談して掲示してもらうなど様々な工夫をしましょう。

STEP5 いざ、開催！

プレオープン

当日に向けて、プレオープン（予行演習）をしておきましょう！大まかなタイムスケジュールをつくり、当日の流れについて実際に確認してみましょう。終了したら振り返りを行い、当日の最終調整を行いましょう。

★当日★

プレオープンで感じたこと、改善すべきことがあれば実行に移していきましょう。当日は予想外のことがたくさん起こるかもしれません。初回で改善すべきところがあれば次回に、次回で改善すべきところがあればまた次回にと、回数を重ねながら少しずつ活動を広げていきましょう！

相談機関

★こども応援ネットワークPine	☎080-9806-9694（浜薗）	子どもの食堂立ち上げの全面的な後方支援
・草加市市民活動センター	☎048-920-3580（直通）	草加市ふるさとまちづくり応援基金など、市民活動に関する相談
・草加市子育て支援課	☎048-922-3492（直通）	必要機関へのつなぎ、後援などの側面支援

“つながり”方は人それぞれ

「食で地域と子どもをつなぐ」と言っても、人それぞれのつなげ方、つながり方があり、一言では言い表せません。「つなげたいな」と感じたら、無理をせず、自分に合った方法でつなげてみませんか。
迷ったり、知りたいことがあれば、**まずは「こども応援ネットワークPine」へご相談をしてみてください。**

行きたい

誰でも子ども食堂に行ける！

草加市内の子ども食堂は、誰でもご利用することができます。（※お申込みが必要な場合もあります。）「今日のご飯はあの子を誘って食堂に行こうかな」、「今日はお留守番だからみんなでワイワイ食べたい！」、「地域の人にお話を聞いてもらいたいな…」などなど、お気軽に足を運んでみませんか？

寄付したい

地域とのつながり作りにも！

子ども食堂は、いろいろな方のご協力のもとで運営することができています。企業やスーパーの方、地元の農家さん、お寺などで、「食品等の在庫処分に困っており、どうにか活用できないか」と考えている方はいませんか？「こういうものは寄付していいのかな…」など、迷ったらまずはご相談を！

手伝いたい

ボランティアに行こう！

「子ども食堂のお手伝いをしたい」という方はいませんか？限られた貴重な人員で子ども食堂を運営している団体さんにとって、ボランティアさんが大変ありがたい存在となっています。世代は問わず、自分に合った内容でぜひお手伝いください。

新たにつなげたい

新たに食堂を開設したいと考えている方は…

新たに子ども食堂の開設を考えている方の中で、開設のためのノウハウや、市内子ども食堂とつながりたいけどどうすればいいのか悩んでいる方はいませんか？子ども食堂運営のノウハウや、必要なネットワークなどを知っていただいてから、自分に合った方法で開設に向けて準備をしていきましょう。

“こども応援団マイカ”が、年に数回「こども食堂ボランティア説明会」を開催しておりますので是非ご参加ください。
※開催状況につきましては、直接こども応援団マイカまでお問合せください。　☎080-9806-9694（浜薗）

裏面では「子ども食堂を始めるための5STEP」を紹介します!

こども未来食堂マイカさんに伺いました

こども応援団マイカのロゴ

2015年4月に「こども応援団マイカ」が設立され、現在では、毎月１回子ども食堂を開催しています。「地域ぐるみで子どもを大事にする垣根のない居場所」をコンセプトとし、企業の方々や地域の方々とつながりながら、子どもたちのために日々さまざまなご活動をされています。

Q&A

代表の浜薗 浩美様にお話を伺いました！

Q 食で地域と子どもがつながったと感じることはどのようなときですか？

A 「おいしかった」「おかわりいいですか？」の会話が回を重ねるたびに増えていき、近所を歩いていると「今月もマイカ（の子ども食堂）ありますか？」と地域の子ども達が声をかけてくれるようになりました。地域の大人と気軽に話せることが地域のつながりの第一歩であると思います。

実際の食事の際の様子
※現在では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場が密にならないよう、交代制にするなどして工夫して開催しています。

Q 子ども食堂を運営するにあたり、大切なことはなんですか？

A 「想い（誰に何がしたいか）」です。「こんな子ども食堂にしたい」という気持ちが大事です。活動しているうちに迷いが生じてきますが、想いがあればぶれずに再び進めます。「ヒト、モノ、お金」はこども応援ネットワークPineや社会福祉協議会などに相談や、他の団体を参考にすることで解決が可能です。

Q 子ども食堂の利用や、新たに開設を考えている方へ、一言お願いいたします。

A 「子ども食堂」ですが、「子ども専用」ではありません。大人も利用できる子ども食堂が多いです。どなたでもお気軽にご利用ください（対象者は各子ども食堂に確認）。新たに開設を考えている方は、「誰かに想いを話してみる」「ボランティアに行ってみる」など、まずはその「一歩」を踏み出してみてください。草加の子ども達を誰も取りこぼすことのない社会にするためには、市内21小学校区の「子どもの居場所」が必要です。始めてみませんか？

食事の準備の間に宿題をしている子ども

地域のボランティアさんとトランプをして遊ぶ子どもたち